

普及現地情報

発信年月日:令和 8 年(2026年)9月24日
所 属 名:東近江農産普及課
番 号:D2600
発 信 者 名:近藤、野菜担当



めざせ、12 月上旬から市場出荷 みおしずく研修会を開催

8月 19 日に東近江地域農業センターと連携し、今年度 2 回目となるみおしずく研修会を開催しました。管内みおしずく生産者 25 名、関係機関 17 名の参加がありました。

当課から、座学研修を行うとともに、先進的な高温対策に取り組む生産者のほ場を見学する現地研修を行い、12 月上旬出荷開始に向けて意識を高めました。

本研修会は、5月の早期苗数の確保に向けた1回目の研修会に続き、12 月上旬から出荷を開始するためのスケジュールや管理のポイントについて開催しました。

前半の座学研修では、育苗期後半の管理に加え、花芽分化後の適期定植やその後の肥培管理などのポイントを説明し、加えて着果を安定させるために重要となるミツバチ等の訪花昆虫の効果的な利用方法について詳しく解説を行いました。

後半の現地研修では、当課から提案したスケジュール通りに栽培されている東近江市内の生産者の育苗ハウスを見学し、ミスト散布と外気導入を組み合わせた、ハウス内の温度上昇を抑える先進的な暑熱対策の事例を紹介しました。座学研修では生産者から多くの質問があり、現地研修では生産者同士の意見交換が行われるなど、研修全体を通じてみおしずく生産者の意欲的な姿勢が見られました。

今後も当課は関係機関と連携して、みおしずくを 12 月上旬に出荷できるよう、生産者を支援していきます。



座学研修の様子



現地研修の様子